

令和3年度／令和3年6月1日～令和4年5月31日

委員会事業報告



公益財団法人東京都アイスホッケー連盟

東京都西東京市東伏見3丁目1番25号

電話 042-467-8282

目次

●令和3年度委員会事業報告

総括報告	P1
総務委員会	P2
審議委員会	P3
広報委員会	P4
学生事業委員会	P5
普及委員会	【社会人】 【インライン】
学生同好会委員会	P10
女子委員会	P11
ジュニア委員会	P12
オールドタイマー委員会	P14
競技事業委員会	P15
国体委員会	P16
医科学委員会	P18
レフェリー委員会	P19

令和3年 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟

総括報告 登録加盟人員

令和4年3月31日現在

アイスホッケー

チームカテゴリー	チーム数	人数
一般(社会人)	34	740名
一般(同好会)	6	122名
オールドタイマー	11	293名
大学	37	1,234名
高校	6	143名
中学	8	130名
小学	6	228名
女子	5	133名
加盟団体		18名
計	113	3,041名

インラインホッケー

チームカテゴリー	チーム数	人数
一般	3	19名
女子	1	
	4	19名

年代別登録者数

年代別	アイス	インライン
18歳以上	2,617名	18名
15～18歳	119名	1名
15歳未満	305名	
	3,041名	19名

令和3年度 総務委員会 事業報告

委員長 伊佐山 博史
副委員長 内山 邦也

1. 評議員会の開催

- 1) 令和3年度公益財団法人東京都アイスホッケー連盟評議員会
実施日時: 令和3年7月29日(木) web開催

2. 理事会の開催

1) 定例理事会

第1回定例理事会	令和3年 7月6日(火)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第2回定例理事会	令和3年 7月29日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第3回定例理事会	令和3年 8月19日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第4回定例理事会	令和3年 9月13日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第5回定例理事会	令和3年 10月12日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第6回定例理事会	令和3年 11月11日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第7回定例理事会	令和3年 12月 9日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第8回定例理事会	令和4年 1月13日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第9回定例理事会	令和4年 2月17日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第10回定例理事会	令和4年 3月10日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第11回定例理事会	令和4年 4月14日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議
第12回定例理事会	令和4年 5月12日(木)19:00	ダイドードリンコアイスアリーナ会議室・web会議

3. その他庶務業務

- 1) 東京都におけるスケート競技の環境整備に向けたスケートリンク存続・誘致に関わる取り組み
- 2) その他

令和3年度 審議委員会事業報告

委員長 内山 邦也
副委員長 佐藤 雅広
副委員長 佐藤 克己

1. 審議委員会および懲戒委員会の編成（都連全事業）

審議委員会および懲戒委員会
委員長 内山 邦也
副委員長 佐藤 雅広
副委員長 佐藤 克己
委員 横川 将也
委員 林 賢一郎
委員 松永 晃

2. 委員会の開催および活動報告

- ① 都連主催大会における懲戒委員会の編成
- ② ゲームスーパーバイザーの配置
- ③ 懲戒規程に基づく審議
- ④ 登録の審査

3. 2021年度 懲戒対象者一覧

1) ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ、マッチ・ペナルティに関する審議

カテゴリー	令和3年度		参考: 令和2年度	
	GM	MP	GM	MP
小学生	0	0	0	0
中学生	0	0	2	0
高校生	0	0	0	0
大学生	10	1	4	0
同好会	0	0	0	0
社会人	4	0	0	0
女子	0	0	0	0
オールドタイマー	0	0	0	0
合計	14	1	6	0

2) 懲戒規程に基づく審議

コロナ感染症対策に関するコンプライアンス違反として、大学チームのスタッフ2名、選手1名に対し、1カ月間アイスホッケーに関するすべての活動の禁止処分を行った。

以上

令和3年度 広報委員会事業報告

委員長 佐藤 深雪
副委員長 児玉 匡史

1. 公式ウェブサイトおよびSNSによる情報発信・伝達拡散

- 1) 連盟公式ウェブサイト <https://tihf.jp/>
- 2) 連盟公式Facebook <https://www.facebook.com/tihf.jp/>
 - * フォロワー数: 1,480人(令和3年5月31日現在)
 - 昨年比: +187人(令和2年5月31日時点のフォロワー数: 1,293人)
- 3) 掲載内容
 - * 主催／主管大会の情報・試合結果(速報含む)掲載
 - * 東京都代表チームの紹介・試合結果(東京都選抜、東京都代表)
 - * 連盟からお知らせ、活動・イベント他
 - * 新型コロナウイルスの感染拡大による大会延期・中止連絡

2. 報道対応

- 1) 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権、および関東大学アイスホッケーリーグ戦
 - * 後援企業(毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社)対応
 - * Aグループ試合結果の報道各社への配信
配信先: 毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、共同通信社、時事通信社、朝日新聞社、読売新聞社他
 - * プレスID申請管理・来場者管理
 - * カメラマン手配
 - * 会場での報道受付業務
- 2) 報道機関からの取材依頼、問い合わせ等対応

3. 公式ウェブサイト／サーバーの運用管理・メンテナンス

4. 一般からの問い合わせ対応(公式ウェブサイト)

令和3年度 学生事業委員会 事業報告

委員長 横川 将也
副委員長 内山 邦也
副委員長 伊佐山 博史
副委員長 赤澤 正記

1. 令和3年度関東大学アイスホッケーリーグ戦(特別大会)

- (1) 期間 令和3年10月16日(土)～12月19日(日)
(2) 会場 ダイードリンコアイスアリーナ
(3) 試合結果

Division I・Aグループ

優勝	東洋大学	第5位	法政大学
準優勝	中央大学	第6位	慶應義塾大学
第3位	明治大学	第7位	日本大学
第4位	早稲田大学	第8位	大東文化大学

【最優秀選手賞】 小堀 雄太郎(東洋大学)

【ベスト6】 GK 佐藤 永基(東洋大学)

DF 式部 太輝(東洋大学)

福田 充男(東洋大学)

FW 久米 誠斗(東洋大学)

中島 照人(東洋大学)

宮田 大輔(東洋大学)

【最多ポイント賞】 佐久間 雄大(明治大学)

Division I・Bグループ

優勝	日本体育大学	第4位	東海大学
準優勝	青山学院大学	第5位	立教大学
第3位	専修大学	第6位	神奈川大学

【最優秀選手賞】 清水 天音(日本体育大学)

【最多ポイント賞】 高木 智太(日本体育大学)

Division II

優勝	駒澤大学	第4位	一橋大学
準優勝	上智大学	第5位	東京大学
第3位	筑波大学	第6位	学習院大学

【最優秀選手賞】 矢口 隼樹(駒澤大学)

【最多ポイント賞】 中島 亜錬(駒澤大学)

Division III

優勝	東京理科大学	第4位	東京学芸大学
準優勝	横浜国立大学	第5位	東京都立大学
第3位	明治学院大学	第6位	東京都市大学

【最優秀選手賞】 伊藤 大翔(東京理科大学)

【最多ポイント賞】 渡邊 陽太(横浜国立大学)

Division IV

優勝	獨協大学	第4位	千葉大学
準優勝	昭和大学	第5位	武蔵大学
第3位	順天堂大学	第6位	獨協医科大学

【最優秀選手賞】 根岸 一喜(獨協大学)

【最多ポイント賞】 嘉瀬 優一郎(昭和大学)

2. 2022秩父宮杯第69回関東大学アイスホッケー選手権大会 (Aグループ)

- (1) 期 間 令和3年4月9日～5月1日
 (2) 会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ
 (3) 試合結果

優勝	明治大学	第8位	大東文化大学
準優勝	東洋大学	第9位	専修大学
第3位	中央大学	第10位	東海大学
第4位	早稲田大学	第11位	日本体育大学
第5位	法政大学	第12位	青山学院大学
第6位	慶應義塾大学	第13位	神奈川大学
第7位	日本大学	第14位	立教大学

【最優秀選手賞】 井口 藍仁(明治大学)

【ベスト6】 GK 佐藤 永基(東洋大学)
 DF 佐々中 学人(東洋大学)
 畑山 隆貴(中央大学)
 FW 唐津 大輔(明治大学)
 堤 虎太郎(中央大学)
 宮田 大輔(東洋大学)

【最優秀新人賞】 森田 琉稀亜(東洋大学)

3. 秩父宮杯第68回関東大学アイスホッケー選手権大会 (B・Cグループ)

- (1) 期 間 令和4年5月14日～6月18日
 (2) 会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ
 (3) 参加予定校 チーム

駒澤大学・昭和大学・明治学院大学・横浜国立大学・東京学芸大学・東京大学・筑波大学
 一橋大学・東京都立大学・学習院大学・東京理科大学・上智大学・成城大学・東京都市大学
 順天堂大学・獨協大学・千葉大学

Bグループ

優勝	東京大学	第7位	東京理科大学
準優勝	駒澤大学	第8位	横浜国立大学
第3位	上智大学	第9位	学習院大学
第4位	筑波大学	第10位	明治学院大学
第5位	昭和大学	第11位	一橋大学
第6位	東京都立大学	第12位	東京学芸大学

【最優秀選手賞】 中村 勇太(東京大学) 松井 大弥(東京大学)

Cグループ

優勝	獨協大学	第4位	千葉大学
準優勝	順天堂大学	第5位	成城大学
第3位	東京都市大学		

【最優秀選手賞】

根岸 一喜(獨協大学)

令和3年度 普及委員会【社会人部門】 事業報告

委員長 林 賢一郎
委員 児玉 匡史
委員 佐藤 雅広
委員 市川 健一
委員 松永 晃
委員 佐藤 仁美

1. 令和3年度東京都社会人アイスホッケー選手権大会(前期) (ダイドー)
兼 全日本アイスホッケー選手権大会(B)予選会
令和3年7月～令和4年5月
Sリーグ: 全チーム総当たり方式で実施
優勝:電通 準優勝:三井物産 3位:NTT 4位:伊藤忠商事
5位:ヴァンガード 6位:三菱商事 7位:神宮MS 8位:丸紅 9位:青梅クラブ
Uリーグ: デイビジョン別(I～Ⅲ)に総当り戦方式で実施
新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み、3月末で大会を打ち切り
2. 東京都社会人アイスホッケー選手権大会(後期)
兼 関東甲信越社会人アイスホッケー大会予選会
前期大会で年度が終了したため、中止
3. レフェリークリニック
前期: 令和3年7月11日(ダイドードリンコアイスアリーナ/オンアイス)
4. 代表者会議
令和3年5月26日(Sリーグ/オンライン)
令和3年5月27日(Uリーグ/オンライン)
5. 委員会
令和3年5月12日(オンライン)
6. 大会派遣
第56回全日本アイスホッケー選手権大会(B)(令和4年2月24日～令和4年2月27日 北海道帯広市
電通、ヴァンガードを派遣予定であったが、新型コロナウイルス感染症の状況等を
鑑み開催を中止
第16回関東甲信越社会人アイスホッケー大会(令和4年3月 群馬県渋川市)
三井物産を派遣予定であったが新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み開催を
中止
第10回全日本社会人アイスホッケー大会(オーバー35)(令和4年5月 東京都江戸川区)
新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み開催を中止

令和3年度 普及委員会【インライン部門】 事業報告

委員長 林 賢一郎
責任者 佐藤 仁美
委員 中村 潮人

1. 第23回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(A)
(令和3年6月19日～令和3年6月20日 北海道帯広市)
新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み開催を中止
2. 第24回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(B・L)
(令和3年7月17日～令和3年7月18日 兵庫県丹波市)
新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み開催を中止
3. 東京都インライン大会
登録チーム(Aプール1チーム、Bプール2チーム、Lプール1チーム)が少ないため、
今年度も休止
4. 第24回関東ブロックインラインホッケー選手権大会(B・Lプール)
新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み開催を中止

令和4年度 学生同好会委員会 事業報告

委員長 松永晃
副委員長 林賢一郎
学生委員長 水 達也

1. 東京都学生同好会春季アイスホッケー選手権大会 (ダイドー)
令和3年7月3日～11日
トーナメント戦(3決中止)
優勝:早稲田タイタンズ
準優勝:法政チーフス
3位:早稲田ポーラーベアーズ・慶應ホワイトベア
2. 東京都学生同好会秋季アイスホッケー選手権大会 (ダイドー・江戸川)
令和3年11月22日～12月25日
リーグ戦(1回戦総当り)
優勝:早稲田タイタンズ
準優勝:早稲田ポーラーベアーズ
3位:慶應ホワイトベア
4位:法政チーフス
5位:明治オウルズ
3. 代表者会議
春季大会:令和3年6月18日(オンライン)
秋季大会:令和3年11月16日(オンライン)

令和3年度 女子委員会事業報告

委員長 佐藤 深雪
副委員長 佐藤 克己
副委員長 北原 加奈子

1. 第2回女子ジュニア交流大会ーTIHFガールズゲーム(主催)

※ 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

女子ジュニア(小学生・中学生)の育成・強化のため、東京と関東ブロック(都県単位)の交流試合

2. 2021 Taiwan Cup Women's Ice Hockey Tournament(派遣)

※ 新型コロナウイルス感染拡大のため中止

台北アイスホッケー連盟主催の国際大会(9月、台北)への参加による女子ジュニア(女子U20)強化・育成と国際交流

3. 第41回全日本女子アイスホッケー選手権大会Cグループ東京都予選会(主催)

- 1) 期間・会場: 令和3年9月19日(日)～23日(木) ダイードリンコアイスアリーナ
- 2) 参加チーム: 日本体育大学、シルバーシールズ、東京女子体育大学
- 3) 成績: 1位: 日本体育大学、関東ブロック予選会出場権を獲得

4. プラオレ! カップ(派遣)

※ 新型コロナウイルス感染拡大のため中止となったJOCジュニアオリンピックカップ大会
第16回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会の代替大会

- 1) 派遣チーム: 東京都選抜(女子中学・高校生選手)
 - 2) 期間・会場: 令和3年11月27日(土)～28日(日) 栃木県立日光霧降アイスアリーナ
- ※ ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施。ジュニア委員会事業報告をご覧ください。

5. 令和3年度東京都女子アイスホッケーリーグ戦(主催)

- 1) 期間・会場: 令和3年12月25日(土)～令和4年3月6日(日) ダイードリンコアイスアリーナ
- 2) 成績: 優勝 SEIBUプリンセスラビッツ 4位 東京女子体育大学
 準優勝 日本体育大学 5位 シルバーシールズ
 3位 Tweedia Crest

6. 第41回全日本女子アイスホッケー選手権大会Cグループ関東ブロック予選会(主催)

- 1) 期間・会場: 令和4年1月23日(日)～30日(日) ダイードリンコアイスアリーナ
- 2) 参加チーム: 日本体育大学、昭和大学、日光アイスバックスレディース
- 3) 成績: 1位: 日本体育大学、第41回全日本女子選手権Cグループ出場権を獲得

7. 女子ジュニア育成強化ーTokyo Girlsの交流戦(主催)

※ 新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった第9回ジュニアレディースアイスホッケー
長野大会の代替試合(関東選抜、ジュニアチームとの対戦)

- 1) 参加チーム: Tokyo Girls(小学3年生～6年生女子選手)
- 2) 期間・会場: 令和4年3月 ダイードリンコアイスアリーナ

※ ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施。ジュニア委員会事業報告をご覧ください。

令和3年度 ジュニア委員会 事業報告

委員長 佐藤 克己
副委員長 赤澤 正記

- 1) 第29回東京都高等学校アイスホッケー大会競技会（新人戦）（東大和）【主催事業】
兼 第16回全国選抜高等学校アイスホッケー大会参加チーム選考競技会
兼 第77回国民体育大会冬季大会 東京都代表選手選考会
令和3年6月 (中止)
- 2) 第24回全国選抜小学生アイスホッケー・サマー大会（高学年）（苫小牧）【派遣事業】
令和3年7月 (中止)
- 3) 第47回関東少年アイスホッケー選手権大会 東京都予選会（ダイドー）【主管事業】
令和3年8月
小学生、優勝：東大和ジュニア 2位：西武ホワイトベアーズ 3位：江戸川アーマーズ
中学生、優勝：西武ホワイトベアーズ 2位：高田馬場アトムズ 3位：明治神宮
- 4) 第16回全国高等学校選抜アイスホッケー大会（苫小牧）【派遣事業】
令和3年8月
優勝：武修館高等学校 2位：八戸工業大学第一高等学校 3位：白樺学園高等学校
- 5) 第42回全国中学校スケート・アイスホッケー大会 関東代表決定戦（日光）【派遣事業】
令和3年12月
5位通過
- 6) 第24回『TIHF』ジュニアフレンドリーマッチ（低学年）（ダイドー）【主催事業】
令和3年12月
A、優勝：明治神宮 2位：高田馬場アトムズ 3位：西武ホワイトベアーズ
B、優勝：明治神宮 2位：高田馬場アトムズ 3位：西武ホワイトベアーズ
- 7) 第45回東京都秋季少年アイスホッケー大会（小・中学生）（ダイドー）【主催事業】
令和3年12月
小学生、優勝：東大和ジュニア 2位：西武ホワイトベアーズ 3位：高田馬場アトムズ
中学生、優勝：西武ホワイトベアーズ 2位：江戸川アーマーズ 3位：高田馬場アトムズ
- 8) 第31回関東高等学校アイスホッケー競技会（茨城）【派遣事業】
令和3年12月
優勝：埼玉栄高等学校 2位：日光明峰高等学校
- 9) 第77回国民体育冬季大会関東ブロック予選大会（少年）（日光）【派遣事業】
令和3年12月
本大会出場決定
- 10) 第47回関東少年アイスホッケー選手権大会（日光）【派遣事業】
令和4年1月
小学生、優勝：東大和ジュニア 2位：清滝ドラゴン 3位：埼玉ジュニア
中学生、優勝：日光中 2位：日光東中 3位：西武ホワイトベアーズ
- 11) 第71回全国高等学校スケート競技選手権大会アイスホッケー競技（青森）【派遣事業】
令和4年1月
優勝：駒澤大学付属苫小牧高等学校 2位：武修館高等学校
- 12) 第41回全国中学校スケート・アイスホッケー大会（釧路）【派遣事業】
令和4年1月 (中止)
- 13) 第77回国民体育大会冬季大会（少年）（日光）【派遣事業】
令和4年1月
優勝：北海道 2位：埼玉県 3位：東京都
- 14) 第9回ジュニアレディーズアイスホッケー長野大会（軽井沢）【派遣事業】
令和4年3月 (中止)

- 15) 太陽生命U9ジャパンカップ2021 (横浜) 【派遣事業】
第10回全日本小学低学年選抜アイスホッケー大会 (中止)
令和4年1月
- 16) 第16回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会(小学生) (軽井沢) 【派遣事業】
令和4年3月 (中止)
- 17) 第15回全日本少年アイスホッケー大会(中学生) (釧路) 【派遣事業】
令和4年3月 (中止)
- 18) 第37回東京都春季少年アイスホッケー大会 (小・中学生) (ダイドー) 【主催事業】
令和4年5月
小学生、優勝: 西武ホワイトベアーズ 2位: 江戸川アーマーズ 3位: 西武東大和ジュニア
中学生、優勝: 西武ホワイトベアーズ 2位: 高田馬場アトムズ 3位: 江戸川アーマーズ

令和3年度 オールドタイマー委員会事業報告

委員長 鈴木 浩志
副委員長 松本 健次郎
副委員長 佐藤 雅広

1. 令和3年度東京都オールドタイマーアイスホッケー大会
兼全日本オールドタイマーアイスホッケーO-50大会予選会
期 間 令和3年10月27日(水)～令和4年5月25日(水)
会 場 ダイードリンコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
競技方式 8チーム総当りリーグ戦

勝ち点	チーム名
19	シニアモンスターズ
16	原宿ドラゴンズ・明治・満大
16	キャピタルズ
12	成城・慶應
10	王子東京オールドタイマーズ
6	バンスター
3	十條ジェッツ
0	レッドアロー

2. 令和3年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
期 間 令和3年11月3日(水)～令和4年6月26日(日終了予定)
会 場 ダイードリンコアイスアリーナ、江戸川スポーツランド
競技方式 5チーム2回戦総当りリーグ戦(5月31日現在)

勝ち点	チーム名
24	満大・キャピタルズ
12	バンスター
6	慶應ドクターズ
6	成城・王子・十條
6	明治シルバーベアーズ

3. 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会への参加
O-50 大会

期 間 令和4年4月16日(金)～4月18日(日)
会 場 福島県郡山市
新型コロナウイルスの感染拡大のため中止

4. O-60 大会、O-70 大会同時開催

期 間 令和4年3月19日(土)～3月21日(月)
会 場 熊本県熊本市
新型コロナウイルスの感染拡大のため中止

5. オールドタイマー全体会議

新型コロナウイルスの感染拡大のため中止

6. オールドタイマー委員会開催 2回開催

令和3年7月31日、9月12日、10月3日、12月26日、令和4年1月16日、2月17日 6回開催

令和3年度 競技事業委員会 事業報告

委員長 田中 忍
副委員長 林 健一郎

1. 各事業における、競技役員をサポートを実施
 - ① 関東大学アイスホッケーリーグ戦
 - ② 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会
 - ③ 女子大会
 - ④ 小・中学生大会
 - ⑤ 社会人大会
 - ⑥ オールドタイマー

2. 各事業における、競技事業委員会役員のパ遣を実施
 - ① 関東大学アイスホッケーリーグ戦
 - ② 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権大会
 - ③ 東京都女子リーグ
 - ④ 小・中学生大会
 - ⑤ 社会人大会
 - ⑥ オールドタイマー
 - ⑦ 全日本女子Cブロック予選(東京・関東)
 - ⑧ 国体強化練習試合
 - ⑨ 女子交流戦

4. 競技役員勉強会を実施
 - ① 競技事業委員会 委員 (2月)

5. 競技役員育成検討会を実施
 - ① 競技事業委員会 専門 (7・1月実施)
 - ② 競技事業委員会 委員 (2月)
 - ② ルール改正説明会 (12月)

令和3年度 国体委員会 事業報告

委員長 三浦 孝之
副委員長 松本 健次郎
副委員長 佐藤 克己
委員 吉田 隆介

1) 国体成年 * 強化スタッフ (TIHF強化スタッフが担当)

第77回国体関東ブロック予選・本大会に向け12月より氷上強化練習を行う。

・登録メンバー25名を選考し、予選・本大会の選手決定

・関東ブロック予選 令和3年12月3日～5日 栃木県日光市

・結果 順位決定・確定戦

①東京都	20対1	山梨
②東京都	7対2	茨木
③東京都	8対3	神奈川

・本大会前練習

1月 8回 1.5H ダイダー

・第77回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技(成年)

令和4年1月26日～30日 栃木県日光市 準優勝

①東京都	対愛知	今市	10対2
②東京都	対岩手	今市	11対2
③東京都	対千葉	細尾	10対1
④東京都	対京都	霧降	12対4
⑤東京都	対北海道	霧降	5対6

背番号	POS	C/A	氏名	所属	学年
35/61	GK		梯 航輔	法政大学	1
1	GK		村上 隼斗	早稲田大学	4
13	DF	A	長岡 翼	中央大学	4
9	DF		木村 俊太	東洋大学	2
2	DF		床 勇大可	法政大学	1
8	DF		三浦 大輝	明治大学	4
17	DF		竹谷 莉央人	明治大学	2
9	FW		権平 優斗	中央大学	3
10	FW	C	小堀 雄太郎	東洋大学	4
11	FW		前田 拓杜	東洋大学	3
12	FW		中島 照人	東洋大学	2
13	FW		三浦 峻介	明治大学	2
14	FW		中條 廉	明治大学	3
15	FW		木綿 宏太	早稲田大学	4
16	FW	A	佐久間 雄大	明治大学	4
11	FW		北村 瑞基	早稲田大学	4
監督			吉田 隆介	公財東京都アイスホッケー連盟	
コーチ			三浦 孝之	公財東京都アイスホッケー連盟	
スタッフ			松本 健次郎	公財東京都アイスホッケー連盟	
スタッフ			奥山 浄治	公財東京都アイスホッケー連盟	

2)国体少年

*強化スタッフ (TIHF強化スタッフが担当)

第77回国体関東ブロック予選・本大会に向け7月より氷上強化練習を行う。
 ・登録メンバー16名を選考し、予選・本大会の選手決定

・関東ブロック予選 令和3年12月3日～5日 栃木県日光市
 ・結果 順位決定・確定戦 ①東京都 2対2 神奈川
 ②東京都 11対2 山梨
 ③東京都 12対0 群馬

・本大会前練習
 1月 8回 1.5H ダイダー
 ・第77回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技(少年)
 令和4年1月26日～30日 栃木県日光市 三位
 ①東京都 対滋賀 細尾 5対1
 ②東京都 対宮城 細尾 宮城県棄権
 ③東京都 対埼玉 霧降 1対10
 ④東京都 対神奈川 細尾 5対0

背番号	POS	C/A	氏名	所属	学年
1	GK		飯見 拓未	早実	3
31	GK		塚田 汐音	西武ホワイトベアーズ	2
2	DF	C	倉田 泰	明中	3
4	DF		根岸 大喜	西武ホワイトベアーズ	2
6	DF		榎本 康生	早実	1
5	DF		松下 仁	早実	1
3	DF		森 大晟	西武ホワイトベアーズ	1
11	FW	A	笹沼 葵	早実	2
9	FW		岩村 晴翔	早実	2
10	FW		芝田 光希	都市大	2
13	FW	A	森屋 友翔	西武ホワイトベアーズ	2
7	FW		飯塚 創哉	早実	1
19	FW		中村 圭吾	明中	1
12	FW		平田 凱大	西武ホワイトベアーズ	1
15	FW		川嶋 俊太	西武ホワイトベアーズ	1
17	FW		武山 凜久	西武ホワイトベアーズ	1
	監督		佐藤 克己	公財東京都アイスホッケー連盟	
	コーチ		奥山 浄治	公財東京都アイスホッケー連盟	
	スタッフ		松本 健次郎	公財東京都アイスホッケー連盟	

令和3年度 医科学委員会事業報告

委員長 三邊 武彦
副委員長 松本 健次郎

1) 令和3年度 関東大学アイスホッケーリーグ戦

看護師派遣

2) 2022秩父宮杯第69回関東大学アイスホッケー選手権大会

看護師派遣

3) 新型コロナウイルス感染症対策に関するアドバイス

新型コロナに対しての対策及び防止策について相談指導

4) 国体選手に対する、ドーピング指導

都体協リーフレットの配布し、関東ブロック大会期間中に選手たちに説明

5) リンクサイドでの救急講習会

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止

令和3年度 レフェリー委員会事業報告

委員長 佐藤 雅広
副委員長 内山 邦也
副委員長 松永 晃

★日本アイスホッケー連盟公認登録者

◎総登録人数 39 名
男子 36 名
女子 3 名

★レフェリーの派遣状況 (令和3年6月1日～令和4年5月31日)

◎東京都アイスホッケー連盟主催大会

カテゴリー	試合数	カテゴリー	試合数
大学(秋季リーグ・秩父宮杯)	154	学生同好会リーグ	19
社会人Sリーグ	37	オールドタイマー	47
社会人Uリーグ	26	江戸川リーグ	16
女子リーグ	13	強化試合	10
高校生	3	練習試合	48
ジュニアリーグ	65	合計	438試合
		派遣人数	1,337人
		昨年比	+186試合
		昨年比	+683人

※平成30年度 試合数 682試合 派遣人数 1,454人、令和元年 試合数 524試合 派遣人数 1,291人

令和2年度 試合数 252試合 派遣人数 654人

◎東京都アイスホッケー連盟主催以外の大会(日本アイスホッケー連盟ほか)その他、定期戦など

★レフェリークリニック及び東京都レフェリー委員会 会議

東京都レフェリークリニック 令和3年6月5日・7月11日・10月2日 3日間 Zoom
LINEを使用し、ルール説明学習を継続する。

レフェリー専門委員会会議 令和3年5月12日・5月17日・9月27日
令和4年1月11日・3月5日・4月20日 6日間 Zoom

JIHF全国レフェリー委員長会議(兼レフェリークリニック) Zoom 2021年9月20日

新ルール説明会 令和3年10月9日・令和4年4月2日・5月8日(大学)、令和4年5月6日(同好会)
令和3年11月29日(社会人)・令和4年5月24日(社会人S)・5月25日(社会人U)

★ビデオサポートシステム改修

新ルール『コーチチャレンジ』に対応するため、令和4年4月DyDoアイスアリーナのVSSを改修。
コマ数・画素数を従来のものより数倍増やし、ハイスpekシステムとなりゴールの判定精度が向上した。

★iPadによる試合収録

iPadで大学全試合を撮影、ペナルティ等をピリオド間に確認出来る様にした。(従来は大学1部のみ)
個人のハードディスクで持ち帰ることもできるため、自宅で振り返りを行うことを推奨。